

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
保健体育	保健	2	1	必修

到達目標	生涯の各段階の健康についての課題や、わが国の保健・医療制度や機関を適切に活用できるようにする。 与えられたテーマから、自分で問題点を見出しその解決策を考える「調べ学習」を実施し、リサーチ能力とプレゼンテーション能力を身につけさせる。
-------------	---

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1 学 期 中 間	思春期と健康 性への关心・欲求と性行動の選択	高校生である今の自分の状況に照らし合わせて、異性への考え方や行動への理解を深めよう。	
1 学 期 期 末	妊娠・出産と健康 避妊法の選択と人工妊娠中絶 結婚生活と健康	近い将来、多くの人が経験するであろうことを、具体的に想像しその場面や状況を考えてみよう。	
2 学 期 中 間	加齢と健康 医療サービスとその活用 健康で安全な社会づくり	遠い将来のことかもしれないが、いずれは訪れるその時のために、関係ないと考えずにしっかりと理解しておこう。	
2 学 期 期 末	「調べ学習」 単元 社会生活と健康の内容から興味・関心のある内容を選択する。	取り組むテーマを、明確にして調べる方向性を誤らないようにしよう。発表では相手に正確に伝わるように、様々な工夫をしよう。	
学 年 末	体力と体力トレーニングの意義 体力トレーニングの基本原則 筋力・瞬発力のトレーニング 持久力のトレーニング	科学的なトレーニング法を理論的に理解しよう。理解を深めたら、部活動や日常生活などの場面で実践できるよう自分なりに工夫をしてみよう。	

評価方法と 評価のポイント	定期考査の得点・小テストの得点・レポートの内容・ノートの内容・プリントの内容 ノートは板書を書き写すだけではなく、先生の話の内容や授業の感想、自分の考えや意見を書き込んでいること。配布物はノートに見やすく整理して貼付していること。
--------------------------	--

教科からのアドバイス

保健の授業の内容は日常生活に直接的に関わることも多いので、教科書やプリントを理解することも大切だが、自分の生活の中で実践できるようにしていくことが重要になります。また、学んだ内容に対して他人の意見を聞くことと自分の意見を表明できる能力も将来必ず求められます。積極的に授業では発言していこう。